

# 液化室だより

東大物性研究所 <http://www.issp.u-tokyo.ac.jp/labs/cryogenic/>

## 【R5年度以降の寒剤供給価格について】

液体ヘリウムの供給価格については、液化室だより162号でお知らせした通りで、今のところ変更はありません。

液体窒素の供給価格については、下記の計算式で算出することになりました。今後は、液体窒素の購入価格の変動に合わせて変わることになります。

令和5年度の液体窒素の購入価格は、**税込27.39円/L**となりましたので、令和5年4月以降の液体窒素の供給価格は、**所内50円/L、所外60円/L**となります。

寒剤供給価格  
(R5年4月以降 1Lあたり)

	所内	所外
LHe	330円	350円
LN2	50円	60円

### 【参考】LN2供給価格計算式

所内：供給価格 = 購入価格 + 設備費(15円/L) + 酸素濃度計点検費用(6円/L)

所外：供給価格 = 購入価格 + 設備費(15円/L) + 所外上乘せ分(15円/L)

- ※1 LN2供給価格は、5円単位に切り上げ等行います。
- ※2 LHe供給価格は、原料ガス購入価格の上昇などにより、変更となる場合があります。



## 【設備検査・高圧ガス利用講習会について】

2023年度の高圧ガス製造設備等の検査の予定をお知らせします。設備検査は高圧ガス保安法に則って、設備の性能維持や安全性を確保する為に行われます。基本的に、設備検査に伴う供給制限等はありません。

高圧ガス利用講習会は、**柏キャンパスにおいて寒剤や高圧ガスボンベを利用する方(教職員、学生、共同利用者など)**は、**必ず受講する必要があります**。2023年度の講習会の予定は下記URLを参照の上、受講忘れのないようお願いいたします。また、**研究室の責任者の方も一度は必ず受講して下さい**。

R5年度の講習会は、1回の講習人数を50名(R4年度は30名)に制限して実施する予定。講習会についての詳細はホームページをご覧ください。

### 【設備整備等の年間予定】

- 2023年 4月 高圧ガス製造設備定期検査(10日～13日)、回収用圧縮機検査等(11日～12日)
- 5月 保安検査(県庁立入検査、28日頃の予定)
- 10月 高圧ガス製造設備定期検査
- 2024年 2月 高圧ガス設備周辺整備

### 【参照URL】

○講習会について >> <http://www.issp.u-tokyo.ac.jp/labs/cryogenic/lecture/index.html>